

「Health 2.0 Asia - Japan 2017」、 ピッチコンテストのファイナリスト6社が決定！

食から医療、VR・ロボットからIoTまで、多彩なヘルステックが集結！

メドピア株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:石見 陽）は、2017年12月5日（火）・6日（水）の2日間、ヘルステックのグローバルカンファレンス「Health 2.0 Asia - Japan 2017」を、東京・渋谷ヒカリエホールにて開催いたします。この度、1日目・12月5日（火）の午後に開催する「ピッチコンテスト」について、書類審査を通過し、当日登壇するファイナリスト6社が決定しましたのでお知らせいたします。（ピッチコンテストの詳細はこちら：<https://www.health2conjapan.com/pitch.html>）

本ピッチコンテストは、予防から医療・介護、食まで、人がより良く生きることをテクノロジーを活用して実現するサービス（ヘルステック）を対象としています。多数応募の中から厳選されたファイナリスト6社が当日登壇し、5分間のピッチに加えて豪華な審査員陣と質疑応答を繰り広げます。また、会場にはライブ投票のシステムを導入し、オーディエンスも自身のスマートフォンやパソコンから投票に参加することができます。

■ピッチコンテスト・ファイナリスト

世界初の完全栄養の主食
「BASE PASTA」



ベースフード株式会社
代表取締役
橋本 舜

理学療法 VR リハビリツール
「Gonio VR」



Gonio VR
Ege Jespersen &
Jesper Aggergaard

世界初の歩き方を可視化して
美脚を作るIoT「スマートヒール」



株式会社ジャパンヘルスケア
代表取締役社長 CEO（医師）
岡部 大地

外観・内部構造ともに人を
再現した生命感じる
ロボット「mikoto」



株式会社MICOTOテクノロジー
代表取締役社長
檜山 康明

OTON GLASS
一読む能力を拡張するスマ
ートグラス



株式会社 OTON GLASS
代表取締役
島影 圭佑

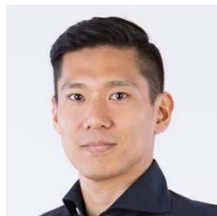
ICTを活用した
言語リハビリサービス



株式会社ロボキュア
代表取締役
森本 暁彦

■ピッチコンテスト・審査員

- ・ Eugene Borukhovich (Global Head of Digital Health & Innovation, Bayer)
- ・ 玉塚 元一 (株式会社ハーツユニテッドグループ 代表取締役社長CEO)
- ・ Robin Farmanfarmaian (The Patient as CEO 著者)
- ・ 湯浅 智之 (株式会社リヴァンプ 代表取締役社長CEO)
- ・ 宮田 拓弥 (スクラムベンチャーズ 創業者/ジェネラルパートナー)
- ・ 堀 新一郎 (YJキャピタル株式会社 代表取締役)
- ・ 田中 聡 (日本生命保険相互会社 取締役執行役員)
- ・ 矢作 友一 (インテージグループ 株式会社アスクレップ 代表取締役社長)
- ・ 石見 陽 (メドピア株式会社 代表取締役社長 CEO (医師・医学博士))



※プロフィールは公式サイト (<http://www.health2conjapan.com/pitch.html>) をご覧ください。

※審査員は予定であり、予告なく変更となる場合がございます。

■ピッチコンテスト・開催概要

高齢先進国として世界中から注目を集め、どこよりも早く医療・ヘルスケア領域でのイノベーションが期待されている日本において、昨今規制緩和とともに新しい技術を活用したサービスが普及の兆しを見せ始めています。この追い風を受けながら、いち早く医療・ヘルスケアにおける未来のスタンダードを創ろうと挑むチームを「Health 2.0 Asia - Japan 2017」がサポートいたします。

開催日時	2017年12月5日 (火) 15:00~17:00 ピッチコンテスト " 17:45~18:05 結果発表&表彰式 ※Health 2.0 Asia - Japan 2017のプログラムの一部として開催いたします。
賞金・特典	100万円 / 2018年開催の米国Health 2.0カンファレンスへの参加チケット (2名分) ※最優秀チームへの賞金・特典です
応募条件 -応募期間終了-	・ 事業領域が、ヘルステック (※) であること ・ 応募時点でサービスインをしている or サービスインの日程が明確になっていること ・ 最終審査当日 (12/5) に事業の代表者が会場で自らプレゼンテーションを行えること ※本イベントにおける「ヘルステック」は、予防から医療・介護、食からHRまで、人がより良く生きることをテクノロジーで実現するサービスを対象としています。
公式サイト	https://www.health2conjapan.com/pitch.html
主催	Health 2.0 Asia - Japan、バイエル薬品株式会社

■参考

【Health 2.0について】

2007年に米国カリフォルニアでスタートした「Health 2.0」(<http://health2con.com/>)は、医療・ヘルスケア分野における最新のテクノロジー（ヘルステック）とそれを活用した先進事例を紹介する、世界最大規模かつ最もアクティブなグローバルカンファレンスです。

大企業からスタートアップ、医療従事者から投資家まで様々なプレイヤーがつながり、知の共有と連携が生まれる場を創出することで、医療・ヘルスケア業界にイノベティブで画期的なビジネスが誕生し、成長していくエコシステムを構築することを目的としています。

【Health 2.0 Asia - Japan 2017について】

「Health 2.0 Asia - Japan 2017」は、ヘルステックにおける世界最大規模のグローバルカンファレンスであり、日本における開催は今回が3回目となります。今年のメインテーマは「Platform Arises ～産学官が連携し、未来を創造する～」。政策や制度の最新トピックから、AIやVR・ロボティクスなどの最新テクノロジーの活用、認知症や糖尿病などの対策が迫られる疾患、そして転換期を迎える製薬業界のイノベーションまで様々なテーマを設け、国内外および産学官から多様なキーパーソンが一同に会して最新情報および先進事例を共有します。



(2016年12月6日・7日に開催された「Health 2.0 Asia - Japan 2016」の様子)

※参考：Health 2.0 Asia - Japanの過去開催

- ・ Health 2.0 Asia - Japan 2016 : <https://www.health2conjapan.com/2016/>
- ・ Health 2.0 Asia - Japan 2015 : <https://www.health2conjapan.com/2015/>

【メドピア株式会社について】

「Supporting Doctors, Helping Patients.」をミッションとして、医師同士が臨床経験を共有する医師専用のコミュニティサイト「MedPeer」を運営。現在10万人以上の医師（日本の医師の3人に1人）が参加し、医薬品や疾患に関する医師の“集合知”を形成。グループ全体では、医師によるオンライン健康相談プラットフォーム「first call」や、管理栄養士による食事トレーニング「ダイエットプラス」を展開。医師プラットフォームを基盤に、医師向けの臨床支援サービスや一般向け健康増進・予防サービスを展開し、「医療の再発明を目指す。

参照URL : <https://medpeer.co.jp/>

◆参加申し込みに関するお問い合わせ

「Health 2.0 Asia - Japan 2017」事務局（メドピア株式会社 内）

メール : info-health2con@medpeer.jp

◆本プレスリリースおよび当日の取材に関するお問い合わせ・お申込み

メドピア株式会社 広報担当 藤野

電話 : 03-6447-7961 メール : pr@medpeer.co.jp